

第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領

愛知県職業能力開発協会

第 1 目的

この要領は、愛知県職業能力開発協会（以下「協会」という。）が厚生労働省から委託された「若年技能者人材育成支援等事業」において、若年者に目標を付与し、ものづくり技能に対する意識を高めるとともに、若年技能者の裾野の拡大と就業促進を図るため第 20 回若年者ものづくり競技大会（以下「競技大会」という。）に選手を派遣する教育訓練機関に参加経費を支援するに当たり、必要な事項を定める。

第 2 支援対象者

支援の対象となる者は、競技大会に参加する本県選手及び競技随行指導者（以下「支援対象者」という。）とする。なお、支援対象者は教育訓練機関（学校教育法に規定する学校及び職業能力開発促進法に基づき設置された職業能力開発施設）に所属する者とする。ただし、競技随行指導者にあつては、この限りでない。

第 3 支援対象経費及び支援限度額

1 支援対象経費及び支援限度額は、次のとおりとする。

(1) 参加選手及びその競技随行指導者（選手 1 名につき指導者 1 名まで）の旅費
ア 交通費 別表のとおり。

イ 宿泊費 一人 1 泊につき 10,000 円（税込み）

(2) 工具運搬費 全額（参加選手に必要な道具等に限り、競技随行指導者の道具等を除く。）

2 前項の規定にかかわらず、愛知県職業能力開発協会会長（以下「協会長」という。）は、予算の範囲内で支援限度額を定めることができるものとする。

第 4 支援の申請

支援を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、参加支援申請書（様式第 1 号）に必要書類を添付して、別に定める日までに参加選手の所属する組織の長から協会長あてに提出しなければならない。

第 5 支援金額の内示通知

協会長は、参加支援申請書の提出があつた場合、内容を審査し適当であると認めたときは、参加支援金の額の内示通知書（様式第 2 号）により申請者に通知するものとする。

第 6 支援申請の取下げ

申請者は、支援申請を取下げる場合は、参加支援申請取下書（様式第 3 号）を協会長に提出しなければならない。

第 7 実績報告

申請者は、事業が完了した場合、別に定める日までに実績報告書（様式第4号）及び参加アンケート（様式第5号）に必要書類を添付して協会長に提出しなければならない。

第8 支援金額の確定通知

協会長は、実績報告書の提出があった場合、その内容を審査し、適当と認めたときは、参加支援金額確定通知書（様式第6号）により支援金確定額を申請者に通知するものとする。なお、支援金確定額は支援金内示額を上限とする。

第9 支援金の支払請求

申請者は、支援金の支払を受けようとするときは、参加支援金請求書（様式第7号）を作成し、協会長に提出するものとする。なお、経費の支払先が申請者と異なる場合は受領権限委任状（様式第8号）を併せて提出しなければならない。

第10 支援金の支払い

協会長は、請求の内容を審査し、適当と認めたときは速やかに支援金を支払うこととする。

第11 関係書類の保存

申請者は、経費支援に係る領収書等関係書類を支援年度終了後5年間保存しなければならない。

第12 個人情報の取扱い

この事業の実施により協会が得た個人情報は、協会個人情報保護規程の定めるところにより取り扱う。

第13 その他

この要領に定めるもののほか、事業の実施に関し必要な事項は別に定めるものとする。

附 則

この要領は、令和7年6月16日から適用する。

別表

交通費

(税込み)

競技会場の名称	所 在 地	支援限度額
あなぶきアリーナ香川	香川県高松市サンポート	27,000 円
徳島職業能力開発促進センター	徳島県徳島市昭和町 8-27-20	33,000 円
広島職業能力開発促進センター	広島県広島市中区光南 5-2-65	31,000 円
高松市総合体育館	香川県高松市福岡町 4-36-1	27,000 円
香川県立高等技術学校高松校	香川県高松市郷東町 587-1	27,000 円

上記の支援限度額は、一人当たりの額とする。

宿泊費

(税込み)

競技会場の名称	参加競技職種	泊数	支援限度額
あなぶきアリーナ香川	IT ネットワークシステム、機械製図、造園	1 泊	10,000 円
	業務用 IT ソフトウェアソリューションズ、ウェブデザイン、電子回路組立て、メカトロニクス	2 泊	20,000 円
	グラフィックデザイン・ロボットソフト組込み	3 泊	30,000 円
徳島職業能力開発促進センター	旋盤	1 泊	10,000 円
広島職業能力開発促進センター	フライス盤	1 泊	10,000 円
高松市総合体育館	電気工事、建築大工、木材加工	1 泊	10,000 円
香川県立高等技術学校高松校	自動車整備	2 泊	20,000 円

※上記の支援限度額は一人当たりの額とする。

※宿泊数に関しては、工具搬入及び集合時間が午前中の場合は前泊とし、競技終了後 JR 名古屋駅 20 時帰着を基準に後泊を設定

(様式第 1 号)

令和 年 月 日

愛知県職業能力開発協会会長 殿

所在地
名 称
代表者

第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援申請書

第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援事業について、第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領第 4 によって、下記のとおり申請します。

記

1 大会参加支援事業申請額

支援対象経費	対象人数 (人)	申請額 (税込み・円)
交通費		
宿泊費		
工具運搬費		
計		

2 添付書類

- (1) 大会参加支援事業実施計画書 (様式第 1 号別紙 1)
- (2) 経費見積書 (様式第 1 号別紙 2)
- (3) 交通費内訳書 (様式第 1 号別紙 3)

(様式第 1 号別紙 1)

大会参加支援事業実施計画書

1 申請者及びその概要

名 称		
所 在 地		
代表者職名		
代表者氏名		
担当者	氏 名	
	部・課・係	
	役 職 名	
	電 話 番 号	
	F A X 番号	
	メー ル	

2 支援対象者

[illegible]

(様式第1号別紙2)

經費見積書

[illegible]

(様式第 1 号別紙 3)

交通費内訳書

対象者番号		氏名				選手・指導者の別			
競技職種						競技会場			
競技日程									
旅行期間	～			泊数					

交通費の見積 (次の区分ごとに、合計額及び計算式を記入のこと。)			
区分	往路		
	競技会場～宿泊場所		
	復路		
	計		

利用する経路

(様式第2号)

令和 年 月 日

様

愛知県職業能力開発協会会長

第20回若年者ものづくり競技大会参加支援金の額の内示について（通知）

第20回若年者ものづくり競技大会参加支援事業について、支援金予定額を下記のとおり内示しますので、事業完了後令和7年 月 日（ ）までに、第20回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領第7によって、実績報告書等を提出してください。

記

1 大会参加支援金内示額

別紙のとおり。

なお、支援金額は今後の事業実績により変わるものであり、この内示をもって額を確定するものではない。

2 その他

- (1) 事業実施計画に基づき適正に事業を実施すること。
- (2) 事業実施に係る「領収書」等関係書類は、適正に管理・保管すること。

連絡先 技能振興コーナー

電 話 052-524-2075

FAX 052-325-5070

(様式第2号別紙)

大会参加支援金内示額個人別明細書

(四)

対象者 番号	氏名	関係者との別	交通費	宿泊費単価	泊数	宿泊費計	工具運搬費	合 計
合 計								

(様式第3号)

令和 年 月 日

愛知県職業能力開発協会会長 殿

住 所

名 称

代表者職・氏名

第20回若年者ものづくり競技大会参加支援申請取下書

第20回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領第6の規定によって、下記のとおり取り下げます。

記

取下げの理由

(様式第4号)

令和 年 月 日

愛知県職業能力開発協会会長 殿

所在地

名 称

代表者

第20回若年者ものづくり競技大会参加支援実績報告書

標記事業が完了したので、第20回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領第7によって、下記のとおり報告します。

記

1 事業実績

項 目	交通費	宿泊費	工具運搬費	備考
1 支援金内示額				※支援金の額の内示について（通知書）の支援金内示額を記入
2 大会実施に要した額				※大会実施に要した総額を記入
【事務局使用欄】 3 支援金請求額				※記入する額 ○上記「2」の額が上記「1」の額以下の場合は「2」の額 ○上記「2」の額が上記「1」の額を超える場合は「1」の額
【事務局使用欄】 4 支援金請求総額				※「3」の旅費と工具運搬費の合計

(注)大会参加支援金の額の内示通知書（様式第2号）により通知した対象人数及び支援内示金額とすること。

2 添付書類

- (1) 参加支援対象者一覧表（様式第4号 別紙1）
- (2) 実績一覧表（様式第4号 別紙2）
- (3) 交通費明細書（様式第4号 別紙3）
- (4) 領収書の写し（様式第4号 別紙4）
- (5) 大会参加支援事業に対するアンケート（様式第5号）

3 注意事項

実績額が支援金内示額を上回る場合は、支援金内示額が支援金確定額となります。

連絡先

電話

メール

(様式第4号別紙1)

参加支援対象者一覧表

[illegible]

(様式第4号別紙2)

実績一覧表

対象者 番号	氏 名	選手/指 導者の 別	競技職種	デモンストレー ション参加	旅行期間		泊 数	旅 費				工具運搬費			(円) 合 計	備 考
					始期	終期		交通費 (円)		宿泊費		(円) 計	(円) 金 額	(円) 領収書№		
								計	うち領収書提出分	金額 (円)	領収書№					
			</													

- 記入上の注意
- 1 金額は、すべて消費税込みの額を記入

(様式第 4 号別紙 3)

交通費明細書

対象者 番号	氏 名	経 路				(円)	領収書
		移動月日	路線名	乗車駅又は I C 名	降車駅又は I C 名	金 額	N o .
		計					
		うち領収書提出分					
		計					
		うち領収書提出分					
		計					
		うち領収書提出分					

合計		円
うち領収書提出分		円

(様式第 4 号別紙 4)

領収書の写し

対象者番号		氏名				選手/指導者の別			
競技職種				デモンストレーション参加		競技会場			
競技日程									
旅行期間	～			泊数					

(様式第5号)

第20回若年者ものづくり競技大会等参加支援事業に対するアンケート

今後の若年者ものづくり競技大会参加支援事業の参考にさせていただきますのでアンケートに御協力ください。

- 1 今回の競技大会参加の競技職種は
() 職種、() 職種、() 職種

以下、各質問の該当する()に○印をしてください。

- 2 今回の競技大会参加支援事業は役に立ちましたか(いずれか一つ)。
() ①大変役に立った。
() ②ある程度役に立った。
() ③あまり役に立たなかった。
() ④全く役に立たなかった。(理由:)
- 3 今回の競技大会参加の目的は(いずれか一つ)。
() ①業界の技能レベル向上のため。
() ②校内の技能レベル向上のため。
() ③生徒又は訓練生の技能向上のため。
() ④その他()
- 4 競技大会参加支援事業を利用した理由は(複数回答可)。
() ①校内に参加支援制度がなかったため。
() ②生徒又は訓練生に緊張感を持たせたかったため。
() ③生徒又は訓練生に全国の優れた技能を体験させたかったため。
() ④より高度な技能を目指すため。
() ⑤その他()
- 5 競技大会参加支援事業に対しての要望がありますか(複数回答可)。
() ①支援限度額を増やしてほしい。
() ②支援内容を充実してほしい。
() ③申請方法を簡単にしてほしい。
() ④他の技能競技大会も実施してほしい。
() ⑤御要望・御意見(①～④に関する具体的な内容を御記入ください。)

--

(様式第6号)

令和 年 月 日

様

愛知県職業能力開発協会会長

第20回若年者ものづくり競技大会参加支援金の額の確定について（通知）

第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領第 8 によって、下記のとおり支援金額を確定します。

記

1 支援金確定額

金 円

内訳は、別紙のとおり。

2 その他

速やかに、支援金請求書（様式第7号）を提出すること。

連絡先 技能振興コナナ

電話 052-524-2075

FAX 052-325-5070

(様式第 6 号別紙)

大会参加支援金確定額個人別明細書

(円)

対象者氏名	選手指導者の別	交通費	宿泊費単価	泊数	宿泊費計	工具運搬費	合 計
合 計							

(様式第 7 号)

令和 年 月 日

愛知県職業能力開発協会会長 殿

住 所
名 称
代表者職・氏名

第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援金請求書

第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援金について、第 20 回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領第 9 によって、下記のとおり請求します。

記

1 請求金額

金 円

内訳は、別紙（支援金請求明細書）のとおり。

2 支援金の振込先

金融機関名	銀行・金庫・組合																							
店舗名称	(支) 店・所																							
預金種目	1 普通												2 当座											
口座番号																								
(フリガナ) 口座名義																								
※文字の間に空白がある場合は、同じように空白で御記入ください。																								

(注) 適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入してください。
受領権限を委任する場合は、別途「受領権限委任状」が必要です。

(様式第 7 号別紙)

支援金請求明細書

課税資産等譲渡日	対象者氏名	選手・随行指導者	内容	支払先名称	請求額（税込）	うち消費税額
	合計					

消費税適用税率別

税率	請求額（税込み）	うち消費税額
10%		

注　　〔課税資産等譲渡日〕には、旅行日、宿泊日又は工具運搬の日（複数日となる場合はその期間）を記入してください。

(様式第8号)

受領権限委任状

令和 年 月 日

愛知県職業能力開発協会会長 殿

住 所
名 称
代表者職・氏名 印

第20回若年者ものづくり競技大会参加支援金請求に係る受領権限を、第20回若年者ものづくり競技大会参加支援事業実施要領第9によって、下記の者に委任します。

記

1 受領者
住 所
名 称
職・氏名 印

2 受領金額
金 円

3 振込先

金融機関名	銀行・金庫・組合																							
店舗名称	(支)店・所																							
預金種目	1 普通												2 当座											
口座番号																								
(フリガナ) 口座名義																								
※文字の間に空白がある場合は、同じように空白で御記入ください。																								